



登米市教育研究所
〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向 150-1
HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>
TEL 0220-22-8029(相談専用 22-8125) FAX 22-9114



東北楽天ゴールデンイーグルス、最初の勢いはどこに・・・ソフトバンクホークスはやはり強いですね。最後に笑うのはどのチームでしょうか。さて、「鷲(わし)」と「鷹(たか)」はどうちがうのでしょうか。どちらもタカ目タカ科の鳥で、体長の大きいのが「鷲(わし)」で小さな方が「鷹(たか)」だそうです。大きな犬鷲(楽天)は小さな鷹(ソフトバンク)に負けるはずないけど・・・。(願望) 優勝目指して(せめて3位以内)、がんばれ！楽天！(すみません。個人的な思いが強くてしまいました)

国語科研修会



6月27日(木)、国語科研修会が行われました。講師は総合教育センターの渡邊勝宏先生です。参加人数が10名と少なかったのですが、充実した研修となりました。

<講師の渡邊勝宏先生>

『新学習指導要領を踏まえた「読むこと」の授業づくり』と題して、講義と実践演習をしていただきました。

【講義】国語科において育成を目指す資質・能力「読むこと」の授業づくりのポイント

【実践演習】説明的な文章の単元指導計画の作成
研修会の概要は以下の通りです。

- ◇ 国語科において育成を目指す資質・能力とは？
 - 生徒:「何の不自由もなく日本語を使っているのに、国語を勉強しないといけないのですか？」
 - 教師:「なるほど。いいところに気付いたね。それはね○○○○○○○○○○○○○○○○。」
 - ※ グループ(小2グループ、中1グループ)ごとに○にどんなことばを入れたらよいか話し合う。
- ◇ PISA2015における読解力の定義
 - 自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、効果的に社会に参加するため、書かれたテキストを理解し熟考する能力
 - ・ テキストに書かれた「情報の取り出し」だけでなく、「理解・評価」(解釈・熟考)も含んでいる
 - ・ 単に「読む」だけでなく利用したり意見を論じたりするなどの「活用」も含んでいる
- ◇ 中央教育審議会答申(「平成28年12月」・・・喫緊の課題)
 - ...教科書の文章を読み解けていないとの調査結果(喫緊の課題)
- ↓
- ◇ 【新】情報の扱いに関する指導の改善・充実
 - 「知識及び技能」として「情報の扱いに関する事項」を新設
 - ・ 話や文章を正確に理解すること
 - ・ 話や文章で適切に表現すること
 - ◇ 目標の構成の改善「教科の目標」
 - 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成する
 - ・ 知識及び技能～日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする
 - ・ 思考力、判断力、表現力等～日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う
 - ・ 学びに向かう力、人間性等～言葉のよさを認識すると共に、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う

- ◇ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - 学ぶことに興味・関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」の実現
 - 子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」の実現
 - 学びの過程で各教科等の特性に応じた「見方・考え方」を働かせながら知識を相互に関連付けてより深く理解したり情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを形成したりすることに向かう「深い学び」の実現
- ◇ 「深い学び」の視点からの授業改善
 - 言葉による見方・考え方を働かせるとは、学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めることである
 - 国語科において授業改善を進めるに当たっては、指導事項に示す資質・能力を育成するため、子どもが言葉に着目し、言葉に対して自覚的になるよう、学習指導の創意工夫を図ることが期待される
- ◇ これからの授業づくりのポイント
 - 「何ができるようになったか」を、子ども自身が自覚し、自己評価できる
 - 「どのように学ぶか」という学習方法、あるいは、学習過程を、子ども自身が自覚し、道の常用においても適用できる
- ◇ 実践演習
 - 小学校グループ
 - ・ 説明的な文章を学習するに当たっての単元指導計画を作成する
 - 中学校グループ
 - ・ 小・中9年間の説明的な文章の学習のまとめの学習としての指導案(略案)を作成する
 - グループごとの発表



<参加者の感想(抜粋)>

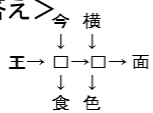
- 今、指導案づくりで悩んでいたところなので、学校に戻って今日の学びを生かしたいと思う。
- 「主体的な学び」「深い学び」が表面的な意味だけでなく、しっかり捉えていかなければならないと感じた。
- なぜ国語を学ぶのかを改めて深く知ることができた。授業づくりを行う上で大切なことが明確になった。
- 新学習指導要領を踏まえ、「何をできるようにさせたいか」「どのように学ばせるか」を吟味していきたい。
- 小学校段階で読む力を育成する必要性強く感じた。「主体的・対話的で深い学び」についても、もう一度捉え直したい。

【7・8月の研修予定】

- 7月23日(火)教育メディア研修(視聴覚センターと共催)
- 7月26日(金)カウンセリング研修会②
- 7月31日(水)保・幼・小関連研修会(会場:宝江ふれあいセンター)
- 8月 6日(火)親子理科教室、理科研修会(会場:柳津小)
- 8月23日(金)総合教育センター研究員等夏季研修会
(研究員会登米支部と共催)



<No.7の答え>



答え 朝 顔

頭の体操

ビデオ÷家電=

よく考えて口に入るものを当ててください。
(ほとんどのお宅にあるものです)